

お知らせ

学術講演会 平成 23 年度 第 2 回情報活用セミナー

学術委員会, 医療情報分科会, 中部部会

近年、医療機関へのPACSの導入やフィルムレス運用の普及拡大と共に、CD-Rなどの可搬型媒体を用いた医用画像情報の連携が一般的な運用として定着してきています。その一方で画像情報をPACSに取り込めないなどの問題が顕在化しています。例えば、DICOMやIHE PDI (Portable Data for Imaging) への準拠など技術的な問題や、大量の画像情報が持ち込まれるために診療が遅延するといった運用的な問題などにより医療機関に混乱が生じています。そこで、中部部会では学術委員会、医療情報分科会と共催で、これら問題と対策の理解を深めるための講演会を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：平成 23 年 8 月 27 日 (土) 12:30 開場 13:00～17:00

会 場：エーザイ株式会社名古屋コミュニケーションオフィス 6 階ホール

名古屋市東区泉 2 丁目 13-23 [地下鉄「高岳」1 番出口右 (北向き) 徒歩 3 分]

テ ー マ：CD-R による画像情報の施設間連携

参 加 費：会 員 無料 非会員 1,000 円

プログラム： 1) DICOM から CD-R 連携の問題点を理解する。

吉村 仁 (コニカミノルタMG (株))

2) IHE PDI から CD-R 連携の問題点を理解する。

奥田 保男 (放射線医学総合研究所)

3) ガイドライン「患者に渡す医用画像 CD についての合意事項」について

法橋 一生 (静岡県立総合病院)

4) CD-R の運用事例 豊橋市民病院

原瀬 正敏 (豊橋市民病院)

5) CD-R の運用事例 東北大学病院

坂本 博 (東北大学病院)

*演題、演者は、都合により変更になる場合がありますので、ご了承下さい

申込方法：メールにて事前申込

申込・問合せ先：静岡県立総合病院 情報企画室 法橋 一生

e-mail : jsrt.chubu.mi@gmail.com

Tel:054-247-6111(内線 2052)